

コード	205040103
記入日	H25.6.3

課コード	106
課名	総務課
課長名	堀江 英生
担当者	尾上 富幸

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	上五島地区交通安全協会補助事業
----------	-----------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	2
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	1
基本事業コード	20504	基本事業名称	交通安全対策の充実	目コード	8
事務事業コード	2050401	事務事業名称	交通安全対策事務費	細目コード	161
関連計画		法令・条例規則等	新上五島町補助金交付規則		

計画 (PLAN)		※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。				
対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 上五島地区交通安全協会		(対象指標1) 1団体				
(対象2) 町民		(対象指標2) 22,254人口(H24.4.1現在)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・一般社団法人上五島地区交通安全協会補助金を交付 (主な活動内容) →交通安全運動期間中の各行事への参加・協力 →幼児交通安全クラブの育成指導 →子ども自転車長崎県大会への参加 →無事故優良運転者の表彰	*****	*****	*****	補助金交付件数÷ 補助金申請件数	*****
		①	1件	100%		平成24年度
		(達成率分析)	当初の目的・計画どおり補助金の交付ができた。			
		*****	*****	*****	実施回数÷ 計画回数	*****
		②	3回	75%		平成24年度
		(達成率分析)	春・秋の全国交通安全運動時に、若松地区・有川地区（春）、奈良尾地区（秋）において開催した。			
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		*****	*****	*****	講習会参加者数÷ 参加者計画数	*****
		①	120名	52.2%		平成24年度
		(達成率分析)	新魚目地区での開催が都合により開催できずに、開催回数が増えたため参加者数が減少した。			
		*****	*****	*****	-	*****
		②	-	-		平成24年度
		(達成率分析)	協会の活動に対し本補助金を交付することで、交通安全思想の普及と高揚が図られる。			

実施 (DO)		※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。									
	単位	全体計画		23年度以前	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降	
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	
活動指標	① 件	2	2	1	1	1					
	② 回	8	7	4	4	3					
成果指標	① 人	430	277	157	230	120					
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	3,534	3,534	1,767	1,767	1,767					
直接事業費 A	千円	3,534	3,534	1,767	1,767	1,767					
人件費 B	千円										
内訳	従事職員数	人									
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円									
	その他	千円									
一般財源	千円	3,534	3,534	1,767	1,767	1,767					

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりのために、行政も全面的に協力すべきである。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	交通安全指導などの日頃からの啓発活動により子どもからお年寄りまでの交通安全に対する意識・道徳の高揚が図られている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	継続して行うことで成果が向上していく。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	広報・啓発活動など行っており住民の交通安全に大きく貢献している。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	交通安全指導員の配置など、より効果的に交通安全に関する様々な活動を行うため、予算削減は活動の規模縮小につながる。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりのため、今後も広報活動・啓発活動に努めること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。